



講座コード R-119

アプローチの効果が“ガラリ”と変わる! 整形触診・解剖講座

～構造を立体的に捉えて触る一撃必“察”の技～



場 所：インターネット生ライブ 2週間見逃し受講期間有

講 師：町田 志樹 先生（了徳寺大学理学療法学科）

対 象：看護師・PT・OT・ST（左記以外でも受講可）

受講料：会員 9,800円 一般 12,800円（税込）
(各講座) ※先着順 定員になり次第締切

難易度

3回まとめて受講すると
クーポン 3,000円分
プレゼント！

アプローチを学んでみたけれど、正直「それ、どの場所？」と感じていませんか？

整形疾患に対するアプローチを学んだけれど、難しい靭帯や脂肪体、腱膜など、「それどこの場所なの？」と疑問を感じていませんか？せっかく学んだアプローチも、正しい場所に行えなければ、当然結果は出ません…この講座では“ミスター解剖”と呼ばれる町田先生がアプローチに必要な部位の触診を徹底解説。その場所を触る理由をしっかり理解し、確実に目的の構造体に到達できるスタッフを育成します。さあ、あなたも専門家から触診のコツを学んで、自信をもって介入できる技術を身につけてみませんか？



下肢・骨盤編

2023年1月15日(日) 10:00~16:10

大腿骨転子部骨折

回復のキーマンたち！

軟部組織損傷の予測に必須の関節包・靭帯の触察・解剖学
～股関節関節包・寛骨臼蓋横靭帯・臼蓋関節唇～

大腿骨頸部骨折

これを知らずに介入は無し！

離床時のリスク管理に活かす神経・血管の解剖
～外側大腿皮神経・閉鎖神経・内側大腿回旋動脈～

変形性膝関節症

アプローチはここで決まる！

障害を起こしやすい筋・靭帯・半月板・脂肪の触察・解剖学～膝蓋窩脂肪体・膝蓋上囊・鶯足～

骨盤骨折

深層と浅層を見極めよう！

骨盤骨折後に必須の骨・筋・靭帯と意外と使える閉鎖孔～梨状筋・大腰筋・仙腸関節～ ほか～

上肢編

2023年2月25日(土) 10:00 ~16:10

肩関節周囲炎

肩関節周囲炎で困る

肩甲骨外転・上方回旋の動きの正体とは？



腱板損傷

機能回復のポイントとなる骨・筋・靭帯の触察・解剖学
～烏口肩峰靭帯・肩鎖靭帯・烏口下滑液包 ほか～

ADL改善につなげる！

肩関節の自動可動域アップに介入すべき筋3選

末梢神経障害を徹底回避！神経走行の確認
～腋窩神経・上腕神経・橈骨神経など～

体幹・頸部編

2023年3月25日(土) 10:00 ~16:10

慢性腰痛

鎖骨は上肢？

体幹？呼吸障害との意外な関係



椎間板ヘルニア

「胸・腰椎」の違いと

「連結する靭帯にかかるストレス管理」が最重要
～棘上靭帯・棘間靭帯・黄色靭帯 ほか～

頸肩腕症候群

痛みしづれを改善する頸椎のみかた

～横突孔と肋骨連関がキモ～

かゆい所に手が届く

この講座では、筋や靭帯など構造同士の重なりを

3Dで捉えて立体的に理解し、しっかり触れる方法についても解説！

※各1講座受講で離床アドバイザー実技1単位が取得できます。

申込方法

ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org

